

平成30年6月28日
福岡管区気象台
鹿児島地方気象台
宮崎地方気象台

霧島山（新燃岳）の噴火警戒レベルを2へ引下げ

霧島山（新燃岳）では、本日（28日）11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新燃岳火口へのマグマの供給は低下したものとみられ、2 kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと考えられます。一方、4月以降も噴火が時々発生しており、また新燃岳火口の浅部では活発な地震活動が続いています。

引き続き小規模な噴火の可能性があり、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2 kmまで、火砕流が概ね1 kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2 kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。

なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

※詳細については、気象庁HPをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 防災情報 > 噴火警報・予報

https://www.jma.go.jp/jp/volcano/forecast_05_20180628020005.html

問合せ先：福岡管区気象台気象防災部地域火山監視・警報センター
電話：092-725-3606 FAX：092-733-9125